

たんぽぽ だよい



赤崎福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

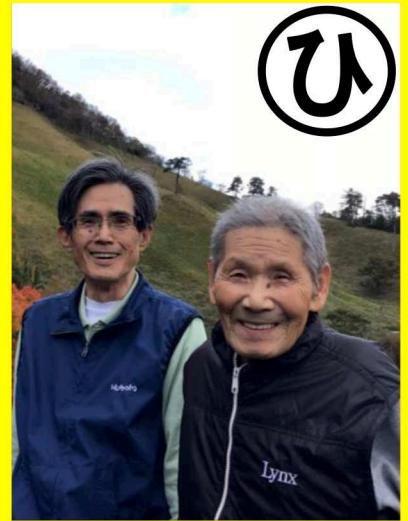
第126号 令和6年1月発行

社会福祉法人 赤崎福祉会

介護老人福祉施設 百寿苑
百寿苑デイサービスセンター
百寿苑きらりデイサービスセンター
百寿苑ヘルパーセンター
グループホームあかさき
グループホームきらり
グループホームはなみ
あかさき介護支援センター
鳥取県東伯郡琴浦町赤崎 1061-3
(0858) 55-2051

令和5年度 法人スローガン 「心が笑う 笑顔でつなぐ百寿苑」

ひ



や



く



今 2024年 謹賀新年
今年もよろしくお願ひします

じ



ゆ



え



ん



理事長 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

令和二年から続いたコロナも昨年から感染症法上の分類が2類から5類に引き下げられたものの、依然と感染は蔓延しています。高齢者の生活を支援する立場にある私共法人としては、一般の方以上に感染対策には十分留意しなければなりません。一方で、家族・友人などとのコロナで途切れた絆も回復しなければならないものと使命を感じています。今年は何らかの形で、ご家族はもちろん地域住民の方との交流も進めてまいります。

今年の干支は「辰」であります。皆さまにとりまして、昇龍のごとく上昇気流に乗るような一年になりますよう祈念しております。本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。

令和六年一月吉日

社会福祉法人

赤琦福社

理事長

野間田

節雄

新年互例会



▲1月4日、理事長と理事、監事、家族会長、後援会長で各施設にて新年の挨拶をさせていただきました



ご家族さまからの年賀状が届きました♪



クリスマス会

特 養



デイサービス



グループホーム



鳥取県災害派遣福祉チーム(DWAT)に参加しています

特別養護老人ホーム百寿苑に所属する永田貴郁（主任介護士）が所定の研修を修了し、鳥取県災害派遣福祉チーム（DWAT）先遣隊に登録しました。

2月上旬、能登半島地震の福祉避難所への支援に入ります。被災者にとって避難所での生活は、環境の変化や被災地での厳しい移動によって様々なリスクがあります。被災者の避難所での生活支援や地域での生活再建の支援を目的としています。5日間の活動となりますが、その活動報告も次回にさせていただきます。



▲長年百寿苑で培ってきた経験を被災地の支援に役立てます



特 養
主任介護士
永田 貴郁

厨房からの栄養アドバイス



変わりゆく栄養成分！？

今回は、ひじきご飯のひじきについての小話です。

なんと、ひじきの鉄分の含有量は昔と今では違うと考えられています。以前は鉄製・今は熱効率の良いステンレス製の鍋を使用している理由から、ひじきの鉄分量は、今は昔より少ないと考えられております。

便利な時代になりましたが、変化していくものは栄養成分も同じのようです。ただ、私たち厨房の想いは、いつの時代も美味しく真心のこもった料理を提供していくようあります。

(調理員より)



教えて！職員さん

赤崎福祉会には、様々な施設や職種があります。

今回は、「グループホームあかさき」に所属する介護士・小笠栄菜の日勤シフトの仕事を紹介させていただきます。

【グループホーム介護士（日勤）一日の流れ】

8：30 ミーティング

9：00 入居者様ホール案内
排泄介助（トイレ案内）
入居者様水分補給（喫茶）

10：30 レクリエーション
外出支援受診対応
入浴介助
11：30 昼食介助・口腔ケア
排泄介助（トイレ案内）

12：30 休憩

13：30 入浴介助・午後喫茶準備

15：00 夕食づくり
外出支援・受診対応
体操・レクリエーション等

15：30 服薬準備

17：00 夕食・服薬介助

17：30 退勤



折紙やちぎり絵といった創作活動の様子です。グループホームは利用者定員9名の共同生活で、一人ひとりに寄り添った対応を行っています。



グループホームでは、週ごとに担当の職員が献立を決めて調理をしています。忘年会では蟹鍋を振舞いました。（写真右）腕によりをかけて作っています！



季節の行事に加え、家族会等の行事も行います。普段の生活の様子を見られてご家族様にもご安心いただきました。

【仕事のこだわりポイント】

高校卒業後に入职し、7年目になりました。

行事やレクリエーションなどを通してご利用の方の笑顔が見られたとき、楽しさややりがいを感じます。

ご利用の方は自分より人生の先輩なので、言葉遣いと相手の気持ちになって接することに気を付けてながら仕事をしています。



グループホームあかさき
介護士
小笠 栄菜

育児休業の取得を推進するための取組



12月18日、大村社会保険労務士事務所から特定社会保険労務士の紙徳皓一さま（写真右）をお招きして、「育児休業から復職者を持つ上司に対する適切なマネジメント・育成に関する研修」を実施しました。

まだまだ制度的な面で理解が不足している部分もありますが、法人として今後もこうした機会を活用しながら、男女共に育児休業のとりやすい環境づくりや上司と部下の間で育児についてのコミュニケーションがとりやすい環境づくりを推進していきます。

新任職員紹介



きらりデイサービスセンター
介護士
森本 美春

心より感謝申し上げます

※11月上旬～1月上旬に寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

寄贈

大倉様、家森様、永田様、西村様、村主様…介護用品
森本様…はっさく

秋田農園様…花苗、森園芸果実様…洋梨

J.A 赤崎支部女性会様…お米、タオル、雑巾
米久おいしい鶏様…鶏肉

ボランティア様

大谷様…お正月の活け花

琴浦柔道クラブ様…草取り

ことの会様…傾聴ボランティア



大谷様 お正月の活け花



米久おいしい鶏様 鶏肉



J.A 赤崎支部女性会様 お米、タオル、雑巾